公表:令和6年3月31日

事業所名: 颯空~そあ~

公表	を記録:令和6年3月31日			1	1	I	事業所名: 颯空~そあ~
	項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など	具体的な改善目標
ı	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	50%	50%	0%	0%	・運動遊びをする時には、活動を2つに分けている。みんなで1つのことをするのは難しい。 ・学習部屋と活動部屋を分けている。 どちらも集中して取り組める環境を作っている。 ・活動によって、場所を2つに分けたりしている	
2	職員の配置数は適切であるか	75%	25%	0%	0%	・スタッフの欠勤などがある時は、互いに協力している	
3	事業所の設備等について、パリアフリー化の配慮が適切 になされているか	0%	50%	50%	0%	<ul><li>・手すりをつける、踏み台など工夫はあるが階段や段差はある。</li><li>・階段の手すりやっぱり踏み台などは用意している</li></ul>	<ul><li>・必要に応じて対応していく</li><li>・重症心身障害児の通所施設ではないので設置していないものもある</li></ul>
4	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振 り返り) に、広く職員が参画しているか 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査	75%	25%	0%	0%	・支援会議を定期的に行う。	
5	を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につな	100%	0%	0%	0%	・研修を行なっている	
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ 等で公開しているか	100%	0%	0%	0%		
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につ なげているか	25%	0%	50%	25%		・今後は第三者評価も取り入れていきたい
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保し ているか	100%	0%	0%	0%	・年間計画を作成し、事業所内研修を実施。そのほか外 部研修にも積極的に参加している。	・今後とも研修の機会は確保と充実を図っていく。
q	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや 課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計 画を作成しているか	100%	0%	0%	0%		
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化された アセスメントツールを使用しているか	75%	25%	0%	0%		
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	0%		
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	0%		
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設 定して支援しているか	100%	0%	0%	0%		
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み 合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	75%	25%	0%	0%	・個別支援が出来ていないと感じる時がある	・個別支援へも対応ができるよう配置を含め検討していく。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	0%		
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	25%	75%	0%	0%	・子どもたちの姿で報告が必要な時は、必ず報告を行っている。支援については、話しをせずに帰宅することがある。(時間がある時には行っている)・時間があるときにはその日のうちに、ない時には次の日などにしている	・支援の振り返りができていない際は、柔軟に対応が出来る ようにしていく
17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の 検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	0%		
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計 画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	0%		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援 を行っているか	75%	25%	0%	0%		
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子 どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している か	100%	0%	0%	0%		
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	75%	25%	0%	0%	SUPPLY STATES	
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子ども の主治医等と連絡体制を整えているか	0%	25%	25%	50%	<ul><li>利用なし</li><li>・医療的ケア児受け入れなし</li><li>・保護者とは病院のことなど共有している</li><li>・医ケア児はいない</li></ul>	
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解 に努めているか	75%	25%	0%	0%		
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	50%	0%	25%	25%	・利用なし・現在までに該当児なし	
25	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の 専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	75%	25%	0%	0%	・研修に参加	・今後も研修に参加できる機会を継続していく
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子ど もと活動する機会があるか	25%	25%	25%	25%		
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	50%	25%	25%	0%		
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発 達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	0%	・活動内容の写真をLINEで送る	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して 家族支援プログラム (ペアレント・トレーニング等) の 支援を行っているか	100%	0%	0%	0%	・必要な家庭には個別に助言を行っている	
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説 明を行っているか	100%	0%	0%	0%		
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応 じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	0%		
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等 により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	0%	75%	25%	・保護者会を実施できていない ・コロナも落ち着いたので、今後も考えていきたい	・今まで感染症等で開催ができていなかったが、今後は開催 が出来るよう検討している
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備 するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった 場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	0%		
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体 制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	0%	・LINEを活用し、発信している。	
35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	0%		
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮をしているか	100%	0%	0%	0%		
					· ·		

37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事 業運営を図っているか	100%	0%	0%	0%	・日頃の感謝の気持ちを手紙を配って伝えている	
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	0%		
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要 な訓練を行っているか	100%	0%	0%	0%		
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適 切な対応をしているか	100%	0%	0%	0%		
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明して解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	0%		
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に 基づく対応がされているか	75%	0%	0%	25%	・利用なし	・必要があれば丁寧に対応を行っていく
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有してい るか	100%	0%	0%	0%		